

ほけんだより

令和3年9月14日発行
うえだこども園

過ごしやすい気持ちのいい日が続いています。お外遊びが楽しい季節がやってきました。
お外で遊んでいるときに、気が付くと虫刺されや何かにかぶれてしまったりということがありますね。
どんな処置が必要か紹介したいと思います。ご家庭での参考にしてください。

虫に刺された

こんなときは 病院へ



★ムカデに刺された

指でつまんで毒を出し、患部をよく洗って、皮膚科か外科へ。

こんな虫に要注意

～毒のある虫～

- スズメバチ
- ミツバチ
- ドクガ
- チャドクガ
- アブ
- フユ(フヨ)

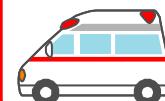
一度、図鑑などで確認しておきましょう。

★はれや痛みが強い

ひどくはれて、かゆみや痛みがひどい場合は、皮膚科または小児科へ。

こんなときは救急車を

スズメバチなどに襲われた。ハチにさされて呼吸が荒くなり、けいれん、おう吐、発熱、といった症状が見られたら、大至急救急車を。



虫に刺されたときの応急手当て

ハチに刺された

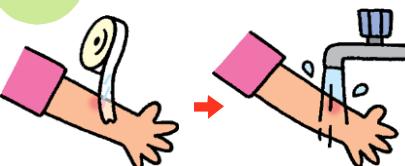
①針が残っていれば抜く

ハチの針が残っていたら、とげ抜きでそっと抜き、毒を口で吸い出す。



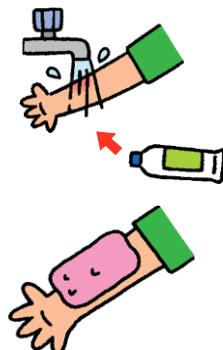
毛虫・ドクガに刺された

できるだけこすらないようにして、セロハンテープなどで毒針をはがし取る。流水でよく洗い流し、虫刺され用の軟こうを塗る。



②よく洗って軟こうを塗る

流水でよく洗い、虫刺され用の軟こう(抗ヒスタミンまたはステロイド)を塗る。



③冷やす

はれたり、かゆみがあるようなら、保冷パックや冷たいタオルで冷やす。

カヤブユに刺された



①洗って軟こうを塗る

刺されたところをきれいに洗い、虫刺され用の軟こうを塗る。

②かかないように、ガーゼかシールを

がまんできずにかいてしまう場合は、ガーゼを当てるか、かゆみ止めのシールをはる。ただ、シールにかぶれる場合もあるので、皮膚の弱いお子さんは要注意。